

2024年12月13日 第94回運輸政策セミナー

交通サイバーセキュリティ XII

～交通運輸分野における基幹インフラサービスの安定的な提供に向けた持続
可能なサイバーセキュリティ体制の構築について～

大高主席研究員・事務局長 閉会挨拶

運輸総合研究所事務局長の大高でございます。閉会に当たり一言申し上げます。

本日、ご登壇いただいた国土交通省の山下様、東芝の古川様、サイバーディフェンス研究所の名和様、情報セキュリティ大学院大学の後藤様におかれましては、サイバーセキュリティに関する国、企業の取り組み、最新の動向を踏まえた対策について、貴重なご講演、熱心なご議論をいただき誠にありがとうございました。

また、本日は、会場に約45名のみなさま、オンラインで約680名のみなさまの参加申し込みがあり、これまでに比べ参加人数が大幅に増えております。これは、みなさまのサイバーセキュリティや経済安全保障に対するご関心の高さを示しているものと考えます。

ご参加いただいた多くのみなさまに心から御礼申し上げます。

サイバー攻撃の脅威は年々高まっており、最近ではシステムからの情報窃取や身代金の要求、基幹インフラの機能停止を狙った攻撃にまで高度化しています。

他方で、専門人材の不足、複雑化するサプライチェーン、投資余力の小さい地方や中小の交通事業者への対策強化など、対応しなければならない課題も山積しています。

本日のご講演やご議論により、経営層のみなさまを中心にサイバー脅威を自分事として捉え、今後の企業経営の重要課題として再認識していただければ幸いです。また、自然災害対策などを参考にした訓練、手洗いのような基本的事項の習慣化などのサイバーハイジーンの強化、一人一人のサイバーレジリエンスの向上について多くの示唆をいただきましたので、ご参加のみなさまの

今後のサイバーセキュリティの取り組み、体制の構築に役立てていただきたい
と思います。

当研究所では今後とも、交通サイバーセキュリティについて、セミナーの開催
や「運輸総研サイバーセキュリティ通信」を通じて、皆様と共に最新の取り組み
を共有してまいりたいと考えております。

最後になりましたが、当研究所の運営に多大なご理解、ご協力をいただき
ております日本財団にも改めて御礼申し上げます。また、今回のセミナーにご後
援いただいた交通ISACのみなさまにも心から御礼申し上げます。

この後、セミナー等の今後の予定のお知らせがあります。また、アンケートへ
のご協力も、よろしくお願いいたします。

本日は、最後までご参加いただき、誠にありがとうございました。以上。